

[1] 台風17号災害の概要

気 象

大型の強い勢力をもった台風17号は、時速15～20kmのゆっくりした速度で北上して、9月9日沖縄奄美大島を暴風圏内に巻き込み、10日18時頃から12日3時頃まで鹿児島県の南西海上に停滞した後、13日午前1時40分頃長崎市附近に上陸し、スピードを早め、同日朝玄海灘から日本海へ抜けた。この九州の南西海上に台風が停滞している間に、台風の東側に位置する本県は、南の湿った空気が流れ込み、県内全域特に小豆島に記録的な豪雨をもたらした。

大部観測所（大部支所）で連続総雨量1,340 mm、時間最大雨量80mmに達した。

経過及び措置

9月10日午前4時30分、大雨洪水警報が発令、全5時30分、水防対策本部が設置され、積極的な水防活動が開始されたが各地より次々に入る情報毎に、河川の決壊、土石流の発生、道路の崩壊等が相次ぎ消防団を中心に地元自治会等も2次災害の恐怖のなか、不眠不休の応急対策、救援活動が始まり、各被災地への避難命令の発令も9月13日の午前8時頃まで続き、全日12時30分ようやくにして大雨洪水警報が解除された。県警機動隊、自衛隊が派遣され、地元民と共に遺体捜索と応急救援作業が続けられた。

被害状況

降雨量がわずか5日間で1ヶ年分という異常降雨のなかで島の地質は風化花崗岩の真砂土地帯が多く、急傾斜地という特殊性のため、随所で山腹崩壊による土石流の流下、崖くずれ並びに河川の溢水、破堤等により家屋は押し流され多数の尊い人命をも奪い去り、交通通信は杜絶し不安な日々の中で悲惨な大災禍が起り道路、農業施設、農地等にも後述の如き甚大な被害を与えた。

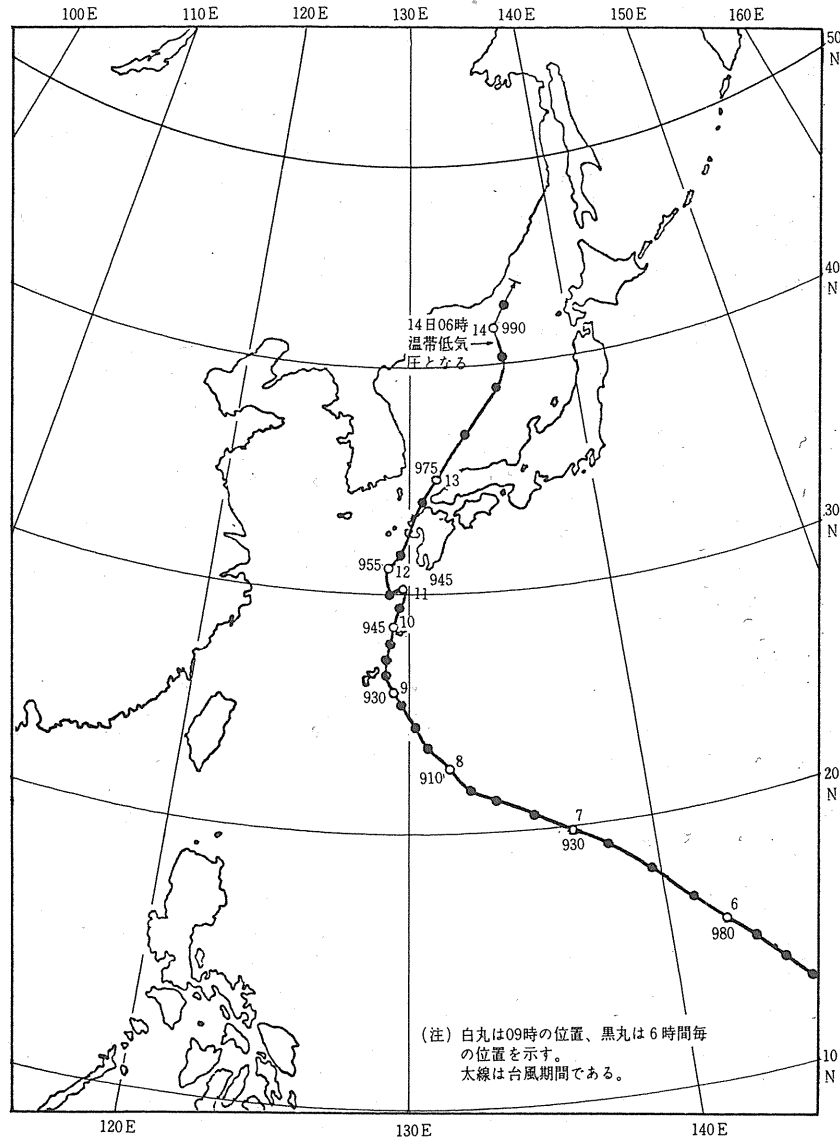
災害復旧の成果

災害復旧の諸対策は、緊急応急工事に引き続き災害ヶ所の調査、応急本工事及び全体的復旧計画の策定へと関係者の不眠不休の努力によって力強く進められていった。

災害救助法の適用さらに激甚災害地の指定を受け、激特砂防、激特治山等の大型復旧工事を柱として実に1,560ヶ所総事業費49億に近い膨大な工事量に官民総力を挙げて挑戦し、各種の困難を克服し2ヶ年有余の後昭和53年3月末をもって防災のための激特砂防、激特治山等一部の事業を除き災害査定決定箇所はすでに完工した。

1. 気 象

(1) 台風17号の経路図



(2) 小豆島各地の雨量状況

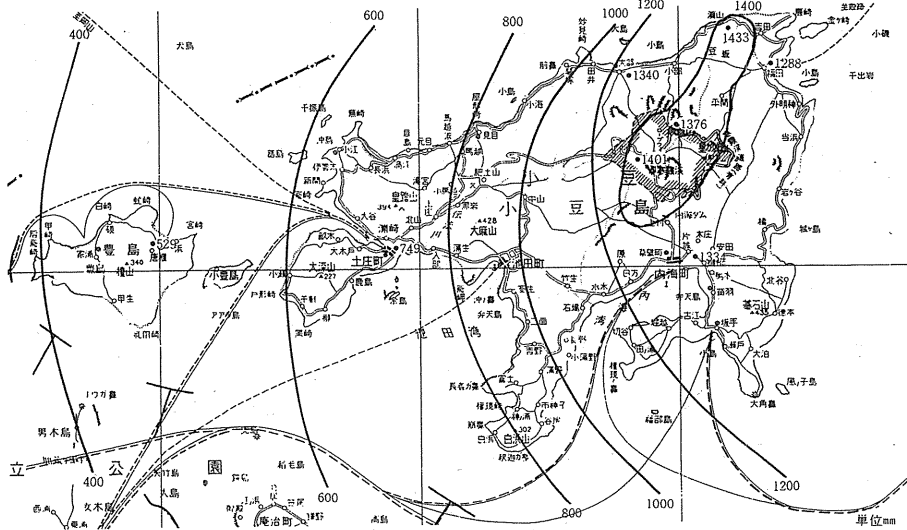
観測所	所在地	連続総雨量			日最大総雨量(24時間最大)		時間最大雨量	
		雨量	降り始め日時	降り終り日時	雨量	時間帯	雨量	日時
土庄土木	小豆郡土庄町瀨崎	749	9月8日13:00	9月13日15:00	390.5	9月11日12:00	45.0	11日22:00
殿川ダム	小豆郡池田町中山	1,043	9月8日12:00	"	609.0	9月12日12:00	95.0	11日20:00
四方指	小豆郡池田町四方指	1,401	9月8日12:00	"	754.0	9月12日7:00	85.0	21:00
内海ダム	小豆郡内海町神懸通	1,275.5	9月8日11:00	9月13日17:00	758.0	9月11日0:00	88.0	"
福田支所	小豆郡内海町福田	1,287.5	9月8日11:30	9月13日15:00	723.0	9月11日1:00	77.0	11日8:00
四望頂	小豆郡内海町四望頂	1,376	9月8日11:30	"	771.5	9月12日1:00	70.0	9:00
豊島	小豆郡土庄町豊島唐櫃	528.5	9月8日11:40	9月13日14:00	258.0	9月11日0:00	70.0	11日13:00
瀧山	小豆郡土庄町瀧山	1,433	9月8日11:00	9月13日15:00	778.0	9月11日11:00	34.0	11日15:00
小豆島消防署 内海分署	小豆郡内海町安田	1,334.0	9月8日11:00	"	825.0	9月12日11:00	76.0	11日7:00
大部支所	小豆郡土庄町大部	1,340.0	9月8日13:00	"	770.0	9月11日1:00	94.0	11日19:00
坂手公民館	小豆郡内海町坂手	不明 12日1時まで 1,183.5mm	9月8日13:00	不明	841.0	9月12日1:00	100.0	11日20:00
岩ヶ谷	小豆郡内海町岩ヶ谷	不明 12日10時まで 1,325.5mm	9月8日10:00	不明	735.0	9月11日0:00	90.0	11日7:00

香川県の平均降雨量(昭和16年から昭和45年平均)は1,185ミリ。ところが四方指の1,401ミリを最高に島内各地でこのラインを大巾に上回り、わずか5日間で1年分の降雨を記録したことになる。また連続降雨量記録は昭和40年9月9日から17日までの9日間の塩江町椋川での687.5ミリ、日雨量も引田の425ミリ(昭和45年8月14日)、時間雨量も昭和49年7月6日の引田の76ミリという過去の最高記録も軽く突破している。

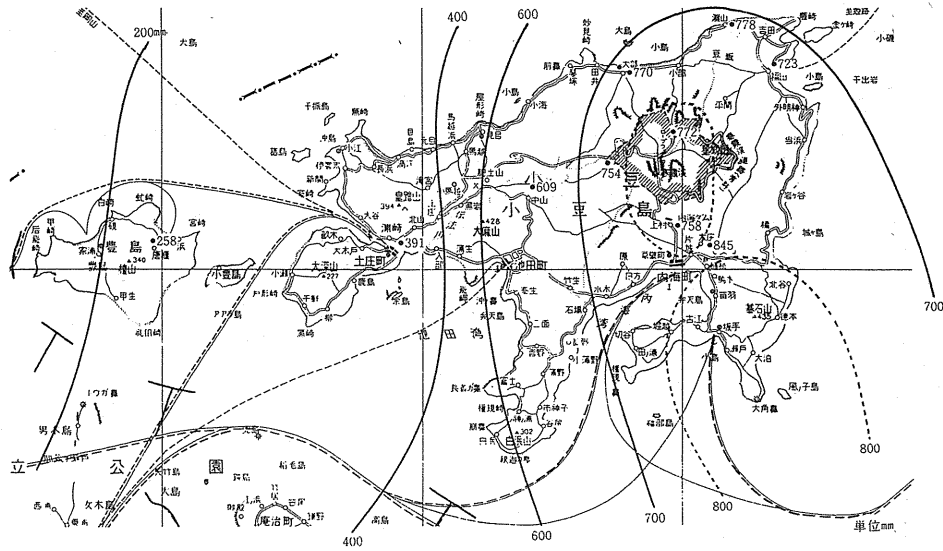
(3) 台風17号による小豆島の雨量曲線図

(昭和51年9月8日~昭和51年9月13日)

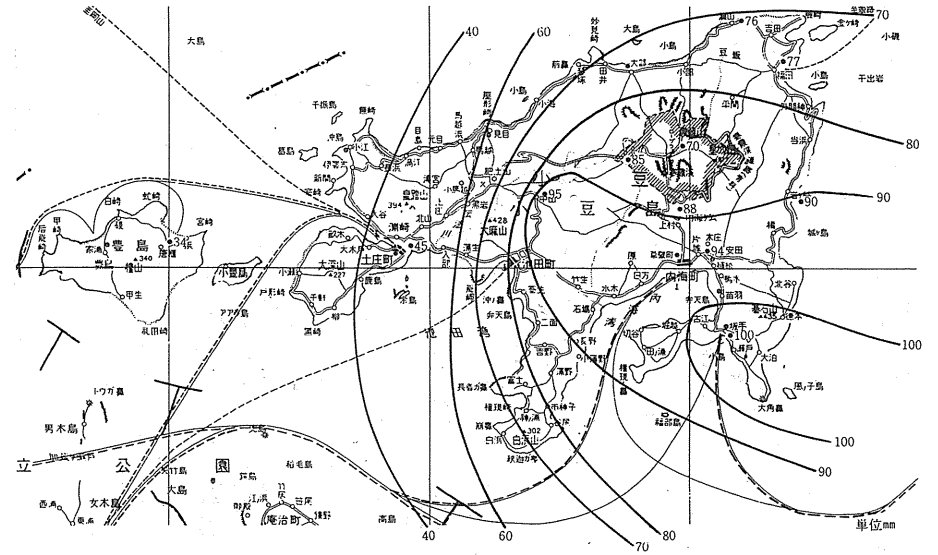
① 連続降雨量



② 日量大雨量 (24時間最大)

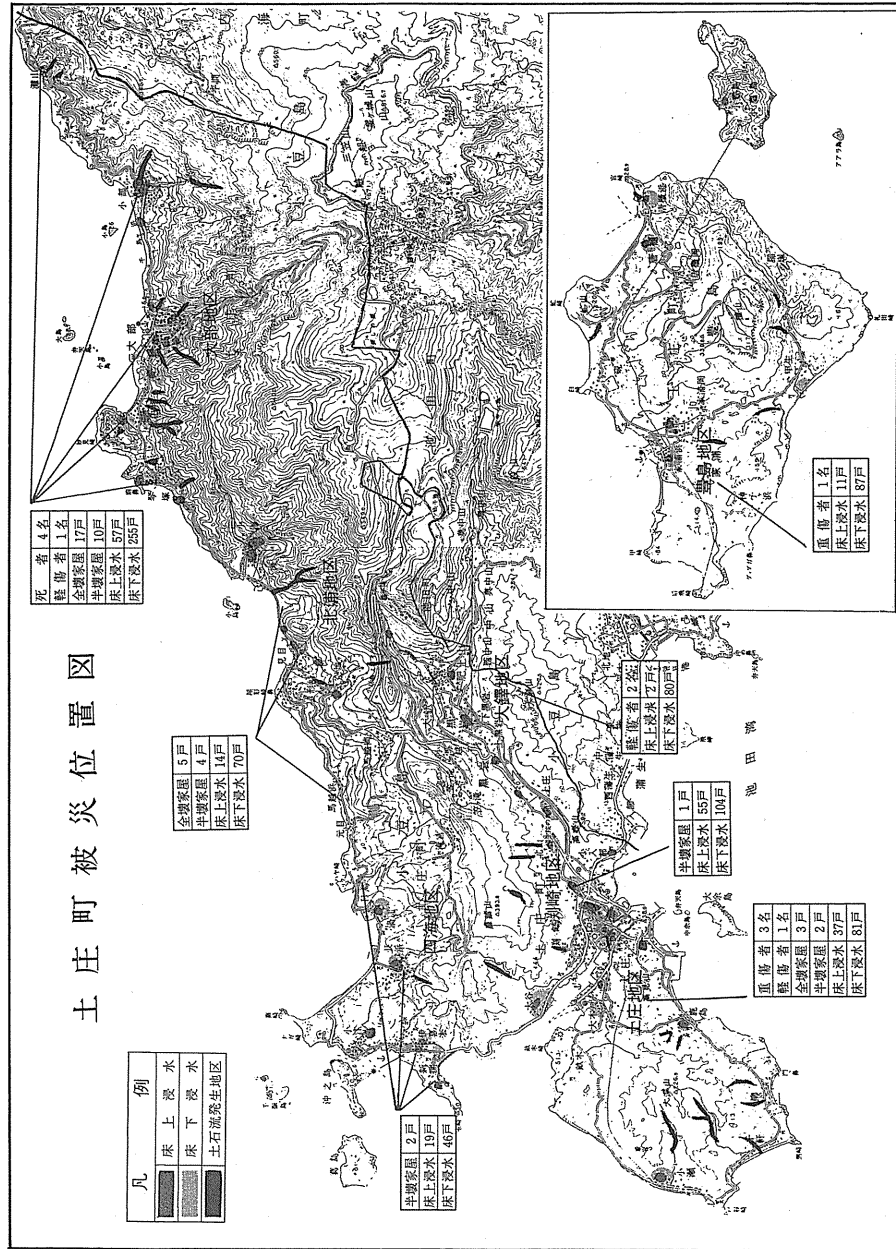


③ 時間最大雨量



2. 被害状況

(1) 被災位置図



(2) 一般被害状況

(51年12月末現在)

① 土庄町管内

災害発生期間 昭和51年9月11日～9月12日

区		分	被害
死	者	人数	4
行方不明者		〃	—
負傷者	重傷	〃	4
	軽傷	〃	5
住宅被害	全壊	戸数	25
		世帯数	25
		人数	80
	半壊	戸数	19
		世帯数	19
		人数	62
	一部破損	戸数	20
		世帯数	20
		人数	71
	床上浸水	戸数	196
		世帯数	196
		人数	674
床下浸水	戸数	723	
	世帯数	723	
	人数	2,458	
非住宅	公共建物	戸数	1
	その他	〃	17
田	流失・埋没	ha	3.4
	冠水	〃	11.0

区 分		被 害		
そ の 他	畑	流 失・埋 没	ha	27.0
		冠 水	"	4.0
		文 教 施 設	ヶ 所 数	3
		病 院	"	—
		道 路	"	89
		橋 り よ う	"	1
		河 川	"	65
		港 湾	"	2
		砂 防	"	—
		水 道	"	33
		清 掃 施 設	"	—
		地すべり・崖くずれ	ヶ 所 数	24
		鉄 道 不 通	"	—
		船 舶 被 害	隻 数	9
		通 信 被 害	回 線	141
		海 岸 堤 防	ヶ 所 数	2
		漁 港	"	10
		農 業 施 設	"	313
		林 業 施 設	"	48
		漁 具	流	2
	水 産 品	kg	20	
	農 作 物	ha (t)	372.9 (1,175.8)	
	林 産 物	ha (t)	9.0	
	家 畜 (家きん)	頭 数	53	
被 災 世 帯		世 帯 数	983	
被 災 者		人 数	3,345	

② 県下の被害状況

町別 区分	県下全般	内 訳		
		土 庄	池 田	内 海
死 者	50	4	28	7
重 傷 者	39	4	8	18
軽 傷 者	75	5	20	36
全 壊	264	25	60	127
半 壊	302	19	42	139
床 上 浸 水	4,458	196	469	1,597
床 下 浸 水	14,105	723	1,026	1,201
一 部 損 壊	129	20	22	—

(3) 公共、農林水産、その他の状況

土庄町管内

① 土木被害

(単位 千円)

区分	種別	箇所等	被害金額
土木施設	道路	83 箇所	149,118 千円
	河川	83 "	322,522
	港湾	3 "	2,459
	都市災害	5 "	11,912
	公共小災	26 "	2,123
合計		200 "	488,134

② 農林関係状況

区分	種別	箇所等	被害金額
農地	農地	318 箇所	251,770 千円
	農地小災	185 "	17,036
農林施設	農業用施設	486 "	1,505,418
	農業用施設小災	39 "	3,123
	災害関連(施設)	4 "	14,628
	林道	7 "	53,397
	林地崩壊防止	17 "	40,015
合計		1,056 "	1,885,387

③ 水産関係状況

区分	種別	箇所等	被害金額
水産施設	漁港災害	6 箇所	8,799 千円
	海岸災害	2 "	6,540
	漁場樹木排除	1 "	11,897
合計		9 "	27,236

④ その他の状況

区分	種別	箇所等	被害金額
その他	学校施設災害	3 箇所	5,406 千円
	水道施設災害	33 "	8,340
合計		36 "	13,746

被害総額

土木被害	200 箇所	488,134 千円
農林被害	1,056 "	1,885,387
水産被害	9 "	27,236
その他被害	36 "	13,746
合計	1,301 "	2,414,503

3. 災害対策の経過及び措置の概要

- 9月8日 大雨洪水等注意報発令
18:20 台風17号情報第1回発表
- 9月10日
4:30 大雨洪水警報発令、香川県水防本部設置
5:30 水防対策本部設置
13:00 灘山川決壊、消防団60名 土庄町70名出動 土俵積 500個
14:30 強風波浪高潮注意報が追加
15:00 東条川決壊 消防団11名出動 土俵積 100個
15:00 見目宅地石垣崩壊 消防団30名出動 土俵積90個
21:00 小部江尻川決壊 消防団11名 土庄町11名出動 土俵積50個
- 9月11日
2:50 灘山がけ崩れにより死者1名発生救助活動 人員不詳
4:20 灘山地区34戸避難命令 山の神 亘義光宅、大部体育館
5:00 土庄町災害対策本部設置
5:10 土庄町災害対策本部大部分室設置
6:55 香川県災害対策本部を設置すると共に小豆事務所にも現地災害対策本部を設置
7:00 荒神川越水 消防団10名 土庄町30名出動 土俵積50個
警察51名(遺体捜査)
7:26 大木戸畝木地区避難、大木戸公民館15戸
7:55 土庄町双子浦の県道小豆島循環線で崩土あり片側が通行不能の連絡あり、その後各線で道路避災報告が入る
9:00 知事は自衛隊に災害派遣を要請
10:30 四海高浜川決壊 消防団30名 土庄町20名出動 土俵積 510個
10:35 大部・小部山崩れにより死者3名、救助活動 人員不詳
12:00 伝法川越水 消防団15名 土庄町20名出動 土俵積 450個
13:00 陸上自衛隊が土庄港に到着、現地に向う
小海前川決壊 消防団30名 土庄町70名出動 土俵積 700個
13:09 小部地区30戸避難命令、小部公民館・知人宅
大部向町地区 240戸避難命令、大部小中学校・大部公民館・三和運送・農協大部支店・砂子商事・田口旅館・大部石材
田井地区80戸避難命令、田井公会堂・知人宅
琴塚地区52戸避難命令、地藏堂・タカラ洋裁・田口健次・岡崎造船・琴浦荘・知人宅
13:15 吉ヶ浦地区25戸避難命令、中央公民館・潮風荘

9月11日

- 14:00 小海前川決壊、消防団15名 土庄町30名出動 土俵積 500個
カラベ川越水、消防団10名出動 土俵積61個
小部恵門川越水、消防団11名出動 土俵積50個
伝法川越水、消防団40名出動 土俵積 1,500個
14:30 強風波浪高潮注意報が解除
14:45 殿川ダム放流開始
14:50 大部で4人行方不明(1人救助)
15:00 馬越地区6戸避難命令、馬越浜公民館・金刀比羅宮
見目地区30戸避難命令、北浦公民館・保育所・北浦農協支店・空地公民館
小海地区60戸避難命令、小海浜公民館・山本朝造宅・日本石材工芸・小海公民館
知人宅
15:30 硯地区25戸避難命令、知人宅
17:00 小瀬地区90戸避難命令、戸形小学校・小瀬公民館
18:00 目島地区11戸避難命令、スクールバス駐車場
18:30 小江・伊喜末ガケ崩れのため全半壊家屋発生救助活動
18:55 廻り池地区37戸避難命令・水明荘・中央公民館・観海楼・国際ホテル
淵崎地区10戸避難命令、淵崎小学校
赤穂屋地区5戸避難命令、町立中央図書館
19:00 本町地区40戸避難命令、中央公民館・知人宅
鹿島地区30戸避難命令、鹿島公民館・鹿島明神宮・民宿かまだ・三井物産小豆島寮
19:00 千軒地区10戸避難命令、千軒公民館
20:00 伝法川決壊、消防団30名 土庄町45名出動 土俵積 2,265個
20:02 小江地区40戸避難命令、小江集会場・知人宅
滝宮地区20戸避難命令、滝宮公民館・山本崇宅
伊喜末地区5戸避難命令、知人宅
20:30 知事は給水、救援物資輸送のため海上自衛隊に災害派遣を要請する
21:00 伝法川流域に避難命令、470世帯1,650人が公民館などに避難
21:05 肥土山地区70戸避難命令、多聞寺・大鐸公民館・大鐸小学校
21:30 長浜・滝宮地区ガケ崩れのため全半壊家屋発生救助活動
- 9月12日
6:00 小瀬桂川越水、消防団10名 土庄町50名出動 土俵積 350個
6:30 見目・馬越地区ガケ崩れのため家屋全半壊発生
7:00 土庄東町ガケ崩れ全半壊家屋発生 重傷者あり
7:20 大谷地区ガケ崩れ、全半壊家屋発生
大谷川決壊

昭和51年台風17号による災害復旧を終えて

9月12日

- 8:00 小部千恵川決壊、消防団11名出動 土俵積965個
遺体捜査、警察40名
柳地区7戸避難命令、柳公民館・知人宅
本町地区30戸避難命令、中央公民館
- 10:00 豊島春日川溢水、消防団35名 土庄町50名出動 土俵積500個
小部澄谷川越水、消防団5名出動 土俵積50個
伝法川決壊、消防団48名 土庄町10名出動 土俵積1,450個
大木戸川越水、消防団10名 土庄町20名出動 土俵積33個
柳川決壊、消防団9名 土庄町30名出動 土俵積30個
淵崎東条川決壊、消防団5名 土庄町3名出動 土俵積30個
- 10:30 唐櫃浜地区35戸避難命令、唐櫃浜公民館・唐櫃漁業協同組合
- 10:45 伝法川の宮川橋から八幡橋までの河川決壊箇所を木流工で応急復旧
- 11:00 千軒川越水、消防団9名 土庄町20名出動 土俵積2,400個
- 12:00 鹿島大川決壊、消防団8名 土庄町6名出動 土俵積1,200個
- 13:00 荒神川決壊、消防団5名出動 土俵積30個
淵崎東条川越水、消防団5名 土庄町7名出動 土俵積50個
- 18:00 長浜地区15戸避難命令、長浜公会堂・知人宅

9月13日

- 7:00 強風波浪高潮注意報が発表
蛙子池承水路決壊、消防団40名 土庄町58名出動 土俵積4,414個
- 8:00 高浜川決壊、消防団29名 土庄町23名出動 土俵積550個
- 8:18 淵崎・赤穂屋地区50戸避難命令、淵崎小学校・淵崎公民館・中央図書館
- 12:30 大雨洪水警報が解除
- 13:00 高浜川道路崩壊、消防団22名 土庄町11名出動 土俵積68個
- 16:00 前川知事が小豆島の被災地を視察
- 16:15 台風17号情報が終了
- 17:10 強風波浪注意報に切換
- 19:40 大部地区遺体捜査、自衛隊21名、警察40名(7:30~17:00)出動

9月14日

- 6:00 強風波浪注意報が解除
- 6:30 大部地区遺体捜査、自衛隊21名、警察40名出動
- 16:30 陸上自衛隊、小豆地区増援部隊600人車両65台到着、小豆島へ向うとともに人命救助、行方不明者の搜索道路啓開などの作業を続行
- 17:00 海上自衛隊、小掃海艇及び給水船など8隻増援

9月15日

- 8:30 大部地区 災害復旧 消防団 137名出動

9月16日

- 12:20 台風17号政府調査団(団長林道農林政務次官)高松空港へ到着
被害概況を聴取後、小豆島を視察
- 19:10 16日8時現在の停電戸数1,755戸が電力復旧し、小豆島全戸数が復旧

9月17日

- 8:00 大部地区災害復旧、防疫活動 自衛隊 48名出動
- 10:00 大部地区災害復旧 消防団 119名出動

9月18日

- 7:20 大部地区災害復旧、防疫活動 自衛隊 57名出動

9月19日

- 7:00 大部地区災害復旧、自衛隊 135名出動
電話の復旧状況は家屋の倒壊などによる修理不能なものを除き、夕刻までに全線開通する

9月20日

- 7:17 大部地区災害復旧、自衛隊 137名出動
- 17:00 海上自衛隊災害派遣主力部隊が撤収

9月21日

- 7:00 大部地区災害復旧(小学校運動場整地)自衛隊 17名出動

9月22日

- 7:00 大部地区災害復旧(小学校運動場整地)自衛隊 23名出動
県議会災害対策特別委員会、小豆地区を現地視察
陸上自衛隊第13師団災害派遣部隊が撤収

9月23日

- 建設大臣一行、小豆島地区を現地視察

9月26日

- 0:00 県道小豆島循環線が全線普通車以下通行可能となる

災害記録の概要

西暦	和暦	記録の概要(生駒藩)	西暦	和暦	記録の概要(高松藩)
1592	文禄1	大雨	1699	元禄12	かんばつ
1596	慶長1	大地震	1701	" 14	小豆島かんばつ
1612	" 17	強震	1702	" 15	大風雨(稲害虫大発生五穀不熟)
1626	寛永3	大風雨 かんばつ(民多飢死)	1706	宝永3	大かんばつ
1626		記録の概要(高松藩)	1707	" 4	大風雨(穀実らず飢饉)大地震 小豆島かんばつ、大風洪水高潮 (池田村、草加部村被害)
1643	寛永20	かんばつ(飢死10分の1に及ぶ)	1709	" 6	小豆島大雨(草加部村被害)
1644	天保1	小豆島大洪水・洲崎村の被害が大	1710	" 7	かんばつ、大風洪水(穀実らず)
1645	" 2	大かんばつ(新池406を築く)	1711	政徳1	地震
1651	慶安4	小豆島かんばつ(幕府より米1000石貸与)	1713	" 3	暴風(壁を倒し木を折る)
1654	承応3	大かんばつ(穀実らず飢人が多 小豆島村々飢饉(草加部村幕 府より米50石を拝借)	1718	享保3	かんばつ 小豆島享保7年まで連続のかん ばつ)
1665	寛文5	小豆島かんばつ	1721	" 6	大風洪水(河・海堤防決壊、人溺 死す) 小豆島大洪水
1666	" 6	大風 小豆島かんばつ(2年続きの かんばつで飢多く幕府上米拝 借)	1722	" 7	大風雨(堤防決壊し、田・野海の 如し、山崩れ又没す、溺死者多し)
1668	" 8	かんばつ	1724	" 9	大かんばつ・大洪水 小豆島大かんばつ(土庄村被害)
1673	延宝1	洪水	1725	" 10	地震・大かんばつ霖雨(堤防岸波 激しく大に潰す)
1674	" 2	洪水(大風雨) 小豆島被害大(草加部村ため 池決壊し被害大)	1727	享保12	地震大風(屋を破し木を折り船を 破壊)
1675	" 3	小豆島飢人多く幕府夫食米を 貸与	1728	" 13	大風洪水(海辺堤防潰す)
1979	" 8	洪水・山崩	1729	" 14	大風洪水(人家多く壊れる)かん ばつ 小豆島大風雨(草加部村・池田 村被害大)
1680	" 8	小豆島大洪水(池田村池決壊 被害)	1730	" 15	大雨洪水・かんばつ 小豆島大風雨洪水(草加部村・ 池田村被害)
1681	天和1	大風洪水(溺死者数百人)	1731	" 16	大雨 小豆島洪水
1682	" 2	飢饉	1732	" 17	小豆島大風波
1687	貞享4	大風洪水 東西堤防決壊 小豆島大雨(草加部村河川・ ため池破壊)	1733	" 18	地震 小豆島かんばつ(池田村被害)
1688	元禄1	小豆島大雨(草加部村被害)	1736	元文1	霖雨洪水
1689	" 2	小豆島大雨(草加部村被害)	1737	" 2	大雨洪水
1691	" 4	大風雨			
1695	" 8	大風洪水(穀物実らず)			
1696	" 9	大風雨			
1698	" 11	小豆島草加部村飢人多し			

西暦	和暦	記録の概要(高松藩)	西暦	和暦	記録の概要(高松藩)
1737	元文2	小豆島大雨(草加部村河川堤 防決壊)	1768	明和5	く壊る)
1738	" 3	大風洪水	1769	" 6	大風洪水
1739	" 4	大かんばつ・大風雨(堤防決壊 多し) 小豆島大雨(草加部村川堤防 塩田堤防破壊)	1770	" 7	大地震・大かんばつ(5万2千 石稲枯死3万石半作) 小豆島被害大
1740	" 5	大風洪水(稲・家屋を傷く)	1771	" 8	大かんばつ 小豆島被害大
1741	寛保1	大風雨(民家2,000余を壊す) 小豆島大風波	1772	安永1	大風洪水(士民家崩壊者1万9 千余戸、破船大小142隻、圧溺 死者46人、牛馬74頭、年貢数万 石減石、実に古来未曾有の季な り)
1742	" 2	大風洪水 小豆島大風雨(苗羽村・塩田 堤防決壊)	1774	" 3	かんばつ
1743	" 3	大風洪水	1776	" 5	大風洪水
1744	延享1	大風洪水(夜中海水溢れ城市に 至る禾稼大いに傷く)	1777	" 6	地震
1746	" 3	風雨洪水	1781	天明1	小豆島大雨(蛙子池決壊)
1747	" 4	かんばつ・大風洪水	1782	" 2	大地震・大風洪水(苗に漂うこ と数千町・民家崩壊流失233戸 破船50隻)
1748	寛延1	大風洪水	1785	" 5	かんばつ・大風洪水
1749	" 2	風雨洪水	1786	" 6	大風洪水
1751	宝暦1	大風洪水	1788	" 8	大かんばつ
1752	" 2	大風洪水	1790	寛政2	大かんばつ(穀実らず、氏に5, 500石貸与、4万石枯捨、75万 石平作) 小豆島被害大
1755	" 5	かんばつ	1791	" 3	大風洪水
1757	" 7	大風洪水(家数千戸を壊し海水 大に溢る。海堤防崩壊数拾ヶ所 人畜多死す) 小豆島被害大(土庄村大風で 家屋倒壊)	1792	" 4	大風洪水 小豆島暴風(家屋倒壊)
1758	" 8	かんばつ	1794	" 6	かんばつ
1759	" 9	かんばつ	1795	" 7	かんばつ・大風洪水
1760	" 10	大風雨洪水	1797	" 9	大かんばつ 小豆島被害大
1762	" 12	かんばつ・大風雨洪水 小豆島大風雨洪水(福田村家 12戸流れ死者15人)	1779	" 11	大風雨洪水
1763	" 13	小豆島霖雨洪水(池田村被害)	1804	文化1	風雨(大内郡入野山に於て民家 壊れ死者あり)
1764	明和1	風雨洪水(大いに稲田を漂う) 小豆島大風雨(池田村被害)	1806	" 3	大かんばつ 小豆島被害大
1765	" 2	大風洪水(海水張溢る) 小豆島大風雨洪水(池田村・ 田畑被害、塩田被害)	1808	" 5	かんばつ・大風洪水
1766	" 3	かんばつ	1809	" 6	かんばつ
1767	" 4	かんばつ	1813	" 10	かんばつ
1768	" 5	大風洪水(処々の池、川堤防多	1816	" 13	大風洪水(民家壊れ困人多し)
			1817	" 14	大かんばつ(牛馬多く飢う)

昭和51年台風17号による災害復旧を終えて

西暦	和暦	記録の概要(高松藩)	西暦	和暦	記録の概要(高松藩)
1817	文化14	風雨洪水	1857	安政4	527本、農作物凶作のため年貢減額願出)
1820	文政3	大風洪水	1860	万延1	大風洪水 小豆島長雨により草加部村、大部村、福田村、作物成育せず、秋、大風雨あり
1821	" 4	かんばつ・大風洪水	1862	文久2	大風洪水
1823	" 6	大かんばつ(田植え出来ず、寺雨乞い皆験しなし) 小豆島被害大(土庄村稲種の払い下げを願う)	1866	慶応2	大風洪水 小豆島かんばつ(米価騰貴) 小豆島かんばつ(東部3ヶ村及び瀨崎村、土庄村で田畑被害)
1826	" 9	大風洪水	1870	明治3	大風洪水
1829	" 12	大風洪水(死傷者多し)	1871	" 4	大風洪水 小豆島大風雨(草加部村、安田村池決壊)
1832	天保3	かんばつ(禾稼殆んど枯れんとす)	記録の概要(香川県)		
1834	" 5	大風洪水(風雨大にして禾稼を破る) 小豆島大風雨	1889	明治22	暴風雨 $\frac{8}{10} \sim \frac{9}{10}$ $\frac{9}{10} \sim \frac{9}{10}$
1835	" 6	大風洪水 小豆島大風洪水(瀨崎村を中心に水田に土砂流入)	1890	" 23	暴風雨(死者20名、負傷者33名農業土木被害甚大) $\frac{9}{10}$
1836	" 7	小豆島霖雨(4~8月雨天続き稲作被害)	1894	" 27	かんばつ(135日間作物被害) 暴風雨 $\frac{9}{10}$
1839	" 10	大風洪水 小豆島西部6ヶ村荒地調査のため津山藩より派遣	1895	" 28	西日本全域暴風雨 $\frac{9}{10}$
1847	弘化4	大風洪水 小豆島被害大(瀨崎村に大土砂流発生、人家30軒余押し及び肥土山村、上庄村被害大)	1896	" 29	暴風雨(8月末より9月11日まで数次にわたる暴風雨により破損ヶ所5558ヶ所延長93.6km)
1848	嘉永1	小豆島瀨崎村大雨により山崩れがおこる	1897	" 30	暴風雨(河川被害約6万円) $\frac{9}{10}$
1849	" 2	大風洪水	1898	" 31	暴風雨 $\frac{8}{10}$ 被害甚大
1850	" 3	大風洪水 小豆島前年より凶作が続いたため夫食貯蔵の拠出免除願出	1899	" 32	暴風雨(河川、道路、海岸破損ヶ所318ヶ所、延長13.3km、橋梁121ヶ所被害) $\frac{8}{10}$
1853	" 6	大かんばつ 小豆島被害大(小江村では飲料水に不足し西大寺より求めた)	1901	" 34	小豆島西村小見山池決壊、田784㎡、畑5946㎡、藪784㎡、山林198㎡流失 $\frac{9}{10}$
1854	安政1	大地震(人家3千戸余が傾き以後余震やまず数拾日草舎で寝をしたり) 小豆島被害大、4日間続く	1907	" 40	暴風雨(河川破損ヶ所595ヶ所延長11km、橋梁破損ヶ所117ヶ所117ヶ所、被害額4万630円) $\frac{9}{10} \sim \frac{9}{10}$
1855	" 2	大風洪水	1910	" 43	集中豪雨 $\frac{9}{10}$
1856	" 3	大風洪水	1912	" 45	暴風雨(死者39名、行方不明48名、浸水家屋12,720戸、流失家屋378戸、田畑浸水1961ヘクタ)
1857	" 4	小豆島大風雨(坂手村で松が			

西暦	和暦	記録の概要(香川県)	西暦	和暦	記録の概要(香川県)
1912	" 45	一道路橋梁、山岳崩壊273ヶ所、河川、池沼220ヶ所、被害額131万円) $\frac{9}{10} \sim \frac{9}{10}$	1934	昭和9	土木関係被害額36万円107万円、林野関係20万円、家屋関係36万円、被害総額557万円 小豆島被害甚大 $\frac{9}{10}$
1913	大正2	かんばつ(面積4,748ヘクタール、亀裂4,431ヘクタール、枯死317ヘクタール)県下に水争いが発生	1935	" 10	集中豪雨(被害額50万円) $\frac{9}{10}$ 暴風雨(農地浸水流失埋没8,148ヘクタール、農道決壊流失408ヶ所、延長15.7km、水路決壊流失264ヶ所、延長20.3km、ため池決壊流失110ヶ所、被害総額45万円)
1917	" 6	暴風雨 $\frac{9}{10} \sim \frac{9}{10}$ ・ $\frac{9}{10}$	1937	" 12	暴風雨(死者4名、負傷者16名家屋倒壊150戸) $\frac{9}{10}$
1918	" 7	暴風雨(風水害のため稲作に大被害) $\frac{9}{10}$ 風水害死者23名、行方不明3名負傷者11名、家屋崩壊22戸、難波船33隻、道路河川堤防決壊116ヶ所、橋梁破損12ヶ所、田畑浸水9,650ヘクタール、塩田浸水1,030ヘクタール、被害額60万円 $\frac{9}{10} \sim \frac{9}{10}$ 風水害死者17名、行方不明4名負傷者4名、河川決壊226ヶ所河川破損8ヶ所、道路決壊112ヶ所、橋梁破損35ヶ所、山崩れ50ヶ所、塩田破損3ヶ所、田畑浸水1,121ヘクタール、田畑荒廃68ヘクタール、漁船流失19隻家屋流失94戸、家屋半壊70戸、家屋浸水11,529戸、牛庄死3頭稲作18,360㎡減収被害額200万円 $\frac{9}{10}$	1938	" 13	集中豪雨(死者3名、被害額33万円) $\frac{9}{10}$ 暴風雨(死者17名、負傷者1名家屋倒壊流失49戸、家屋浸水1109戸、被害総額192万円) $\frac{9}{10}$
1919	" 8	暴風雨(漁船多数遭難、死者40名余) $\frac{9}{10}$	1939	" 14	かんばつのため県下各市町村に雨乞い祈願の通達 $\frac{9}{10}$
1921	" 10	暴風雨・被害甚大 $\frac{9}{10}$	1942	" 17	暴風雨(家屋浸水3,931戸、水田浸水305ヘクタール、橋梁流失2ヶ所、河川決壊31ヶ所) $\frac{9}{10} \sim \frac{9}{10}$
1923	" 12	関東大震災 $\frac{9}{10}$ 集中豪雨・被害甚大 $\frac{9}{10}$	1944	" 19	かんばつのため7月13日~16日まで雨乞祈願
1926	" 15	集中豪雨被害額40万円 $\frac{9}{10}$	1946	" 21	南海地震 $\frac{9}{10}$
1928	昭和3	暴風雨被害額12万円 $\frac{9}{10}$	1947	" 22	集中豪雨(家屋浸水2,090戸、田畑浸水180ヘクタール)
1931	" 6	小豆島一帯暴風雨(被害額50万円) $\frac{9}{10}$	1949	" 24	ヘスター台風(死者3名、堤防決壊5ヶ所、河川、道路被害額7,500万円) $\frac{9}{10} \sim \frac{9}{10}$
1934	" 9	室戸台風(死者9名、行方不明8名、家屋全壊210戸、家屋浸2,544戸、船舶沈没17隻、船舶流失100隻、船舶半壊91隻、漁沈没297隻、漁船流失19隻、漁半壊805隻、農産物被害額358万円、水産関係被害額36万円、	1950	" 25	ヘンリー台風(土木被害額16,000万円) $\frac{9}{10}$ 熱帯性低気圧来襲(家屋浸水1,000戸、堤防決壊6ヶ所、土木被害額25,000万円) $\frac{9}{10}$ ジェーン台風(行方不明2名、土木被害額68,000万円) $\frac{9}{10}$ キジア台風(家屋浸水1,500戸被害額16,200万円) $\frac{9}{10}$
			1951	" 26	集中豪雨(死者2名、行方不明1名、床下浸水512戸、水田冠水1,350ヘクタール、被害総額

昭和51年台風17号による災害復旧を終えて

西暦	和暦	記録の概要(香川県)	西暦	和暦	記録の概要(香川県)
1951	昭和26	26,000万円) ⅔ ルース台風(被害額21,000万円) ⅔			7人、家屋全壊50戸、家屋浸水10,000戸、農作物など被害額600,000万円) ⅔
1952	" 27	ダイナ台風(田畑冠水41ヘクタール、被害額1,000万円) ⅔ 集中豪雨(死傷者8名、家屋損壊25戸、田畑冠水8,600ヘクタール、被害総額57,000万円) ⅔~⅔	1966	昭和41	台風24号高知県上陸、四国を斜めに縦断したが県下の被害は少なかった
		集中豪雨(かけ崩れ30ヶ所被害額1,000万円) ⅔	1967	" 42	県下に大寒波来襲 ⅔
1953	" 28	台風2号来襲 ⅔	1971	" 46	台風23号県南部を通過 ⅔
		台風13号(堤防決壊71ヶ所) ⅔	1972	" 47	集中豪雨(被害額66,000万円) ⅔
1954	" 29	台風13号(死者1名、負傷者9名、被害家屋412戸、被災者2,180名、被害額218,597万円) ⅔ 台風1号(死者8名、行方不明5名、被災者7,908名、被害額357,267万円) ⅔	1973	" 48	秋雨前線の停滞に伴い県下各地で大雨被害 ⅔ かんばつ(県の要請により自衛隊出動し給水活動開始、農作物被害額90,000万円) ⅔ 長期かんばつで激じん法適用地域に指定 ⅔
1958	" 33	台風17号来襲 ⅔~⅔	1974	" 49	台風8号来襲 ⅔ 小豆島東部に大災害発生(内海町橋、岩ヶ谷、福田、吉田地区の東部海岸で死者29名の大惨事) ⅔
1959	" 34	台風15号(伊勢湾台風)(土木関係721ヶ所、18,000万円、漁関係21ヶ所6,600万円、港湾関係23港60ヶ所7,000万円、水産関係10,000万円、農地関係6,000万円、林業関係1,500万円、農作物関係150,000万円) ⅔	1975	" 50	台風6号(底地雨水溢水) ⅔
1960	" 35	集中豪雨(被害額15,000万円) ⅔~⅔ 台風16号(土木関係120,000万円、農業関係110,000万円) ⅔	1976	" 51	台風17号
1961	" 36	台風18号(第2室戸台風)被害甚大(被害額490,000万円) ⅔ 集中豪雨(被害額70,000万円) 小豆島山津波発生 ⅔~⅔			
1962	" 37	集中豪雨(河川堤防決壊12ヶ所) ⅔			
1963	" 38	集中豪雨 ⅔~⅔			
1964	" 39	台風20号 被害甚大			
1965	" 40	台風24号の余波と13日以来の豪雨(300ミリ~600ミリ)で各地に水害発生(死者3人、負傷者			